

2020年3月3日
Press Release
アカマイ・テクノロジーズ合同会社

Akamai、2019年第4四半期および通年の決算を発表

**売上は7億7,200万ドルで前年比8%増
クラウド・セキュリティ・ソリューションが前年比29%増で好調の要因**

※本リリースは、英語版からの一部抄訳です。[全文](#)はこちらをご覧ください。

インテリジェントなエッジプラットフォームで安全なデジタル体験を提供する Akamai Technologies, Inc. (NASDAQ : AKAM) は 2020 年 2 月 11 日、2019 年第 4 四半期と通年の決算を発表しました。

「当社は 2019 年の業績に非常に満足しています。売上と利益はともに当社の予想を上回りました。主な要因は、クラウドセキュリティ事業の急速な成長、ネットワークにおける堅調な季節的トラフィック、およびオペレーショナルエクセレンスへの継続的な集中です」と、Akamai の CEO である Dr. Tom Leighton は述べています。「この結果、当社は今年も力強い成長と営業利益率の拡大を達成しました。当社は、将来の成長をけん引するイノベーションと新製品への投資を続けており、2020 年に Non-GAAP 営業利益率 30% を達成するという目標に向けて順調に進んでいると考えています。」

2019 年 12 月 31 日が期末となる第 4 四半期および通年の決算結果は以下のとおりです。

売上：第 4 四半期の売上は、2018 年第 4 四半期の売上 7 億 1,300 万ドルから 8% 増の 7 億 7,200 万ドルで、為替調整後で同 9% 増となりました。*2019 年の総売上は、2018 年の 27 億 1,400 万ドルから 7% 増の 28 億 9,400 万ドルで、為替調整後で同 8% 増となりました。*

部門別の売上⁽¹⁾：

- Web 部門の第 4 四半期の売上は 4 億 2,000 万ドルで前年比 9% 増、為替調整後でも同 9% 増となりました。Web 部門の 2019 年の売上は 15 億 6,600 万ドルで前年比 8% 増、為替調整後で同 9% 増となりました。
- Media および Carrier 部門の第 4 四半期の売上は 3 億 5,300 万ドルで前年比 8% 増、為替調整後でも同 8% 増となりました。メディアおよび通信事業者部門の 2019 年の売上は 13 億 2,700 万ドルで前年比 5% 増、為替調整後で同 6% 増となりました。

クラウド・セキュリティ・ソリューションの収益⁽²⁾ :

- クラウド・セキュリティ・ソリューションの第 4 四半期の売上は 2 億 3,800 万ドルで前年比 29% 増、為替調整後も同 29% 増となりました。クラウド・セキュリティ・ソリューションの 2019 年の売上は 8 億 4,900 万ドルで前年比 29% 増、為替調整後も同 30% 増となりました。

インターネットプラットフォーム顧客からの売上⁽³⁾ :

- 第 4 四半期のインターネットプラットフォーム顧客からの売上は 5,200 万ドルで前年比 20% 増、為替調整後も同 20% 増となりました。2019 年のインターネットプラットフォーム顧客からの売上は 1 億 8,900 万ドルで前年比 8% 増、為替調整後も同 8% 増となりました。
- インターネットプラットフォーム顧客を除く第 4 四半期の売上は 7 億 2,000 万ドルで前年比 7% 増、為替調整後も同 8% 増となりました。インターネットプラットフォーム顧客を除く 2019 年の売上は 27 億 400 万ドルで前年比 6% 増、為替調整後も同 8% 増となりました。

地域別の売上 :

- 第 4 四半期の米国の売上は 4 億 4,600 万ドルで、前年比で 3% 増でした。2019 年の米国の売上は 16 億 9,400 万ドルで、前年比で 1% 増でした。
- 米国を除いた地域 (インターナショナル) の第 4 四半期の売上は 3 億 2,600 万ドルで前年比 17% 増、為替調整後も同 18% 増となりました。インターナショナルの 2019 年の売上は 11 億 9,900 万ドルで前年比 16% 増、為替調整後も同 20% 増となりました。

(1) 部門別の収益 : 部門管理のお客様からの収益を反映した、お客様主体のレポートビュー

(2) クラウド・セキュリティ・ソリューションの収益 : その他すべてのソリューションカテゴリーとは別にクラウド・セキュリティ・ソリューションの収益を反映した、製品主体のレポートビュー

(3) インターネットプラットフォーム顧客からの収益 : 大口のインターネットプラットフォーム企業からの収益。該当する企業は Amazon、Apple、Facebook、Google、Microsoft、Netflix の 6 社です。

私募証券訴訟改革法に関する Akamai の声明

本リリースおよび／または四半期ごとの収益に関する電話会見は、1995 年私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項に基づき、将来の事業計画および機会に関する Akamai 経営陣による未来の予測、計画、見通し、および予測される収益増加率、マージンの改善を含んでいます。市場で受け入れられるようなソリューションを生成するイノベーションへの投資に失敗した、計画どおりに収益を増加してコストを管理できない、新しいサービスまたは機能の開発が遅れた／開発できない、または開発できた場合でもこのようなサービスと機能が市場で受け入れられない、またはこのようなソリューションが予測どおりに動作しない、競争的要因、完了した買収および将来の潜在的な買収による業績への影響など、Akamai の年次報告書 Form 10-K や四半期報告書 Form 10-Q などの SEC に届け出る定期文書に記載されているその他の要因を含むが、これらに限定されない様々な重要な要因により、これらの将来の見通しに関する記述によって示された情報と Akamai の実際の結果が大幅に異なる可能性があります。

また、本プレスリリースおよび電話会見の内容には、本プレスリリース時点での Akamai の予測および理念が含まれています。Akamai は、今後発生する事象や開発により、こうした予測や理念が変わることを期待しています。ただし、Akamai が今後ある時点で、こうした将来の見通しの記述を更新する可能性があります。その保証は明示的に否認します。将来の見通しに関するこれらの記述は、本プレスリリース発行以降の任意の時点における Akamai の予測や理念を示したものであり、依拠することはできないものとしします。

Akamai について

Akamai は世界中の企業に安全で快適なデジタル体験を提供しています。Akamai のインテリジェントなエッジプラットフォームは、企業のデータセンターからクラウドプロバイダーのデータセンターまで広範に網羅し、企業とそのビジネスを高速、スマート、そしてセキュアなものにします。マルチクラウドアーキテクチャの力を拡大させる、俊敏性に優れたソリューションを活用して競争優位を確立するため、世界中のトップブランドが Akamai を利用しています。Akamai は、意思決定、アプリケーション、体験を、ユーザーの最も近くで提供すると同時に、攻撃や脅威は遠ざけます。また、エッジセキュリティ、ウェブ/モバイルパフォーマンス、エンタープライズアクセス、ビデオデリバリーによって構成される Akamai のソリューションポートフォリオは、比類のないカスタマーサービスと分析、365 日/24 時間体制のモニタリングによって支えられています。世界中のトップブランドが Akamai を信頼する理由について、www.akamai.com、blogs.akamai.com および Twitter の [@Akamai](https://twitter.com/Akamai) でご紹介しています。